

| 開催日時・場所                                                  | 質問事項等 |                                                                                               | 回答                                                                                                                                                                                                                                                 |
|----------------------------------------------------------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和8年10月7日<br>(水曜日)<br>南部市民プラザ<br>19:00～19:45<br>参加人数：19人 | ①     | 碧南市の一人当たりの家庭系ごみ排出量が県平均より1割ほど多い理由は何か。また、有料化による1割削減で約1億円の費用が浮く計算になるが、啓発活動を含め、市としての現状をどう捉えているか。  | 碧南市は古くからリサイクルに力を入れており、現在22品目の分別を行っている。しかし、無料配布のごみ袋を使い切るために「燃えるごみ」が増えてしまっている現状がある。有料化に伴い啓発を強化し、排出量削減に向けて周知を徹底したい。                                                                                                                                   |
|                                                          | ②     | 有料化によって不法投棄が増えるのではないか。現在は無料だから出している層も、有料になると、不適切な場所に捨てる可能性があるが、対策は考えているか。                     | 現在も不法投棄はゼロではなく、パトロールや回収を行っている。対策として、昨年から市独自で監視カメラを購入し、不法投棄が多い場所に設置するなど抑止力を高めている。今後も対策を強化していく。                                                                                                                                                      |
|                                                          | ③     | 碧南市のごみ袋は1リットルあたり0.25円（3年間）からスタートし、その後0.5円になるとのことだが、他市より安い場合、市外の人が碧南市の袋を買って通勤途中などに捨てていくのではないか。 | 高浜市や知立市は既に1リットルあたり0.5円（45L袋で約22～23円）程度。碧南市は最初の3年間はそれより安く設定している。3年後の価格引き上げ後は、高浜市や知立市とは同等程度、近隣の西尾市や安城市よりは高くなる見込みであり、価格差による流入リスクは長期的には限定的と考えている。<br>碧南市のごみは碧南市の袋でしか出せないルールだが、安さゆえの流入については「性善説」に頼らざるを得ない面もある。購入時の住所確認などは現時点では検討していない。根本的な対策は難しいと考えている。 |
|                                                          | ④     | 物価高の中でごみ袋の有料化は市民にとって厳しい。現在手元にある無料配布のごみ袋を、有料化後も使い切るまで並行して使用できるようにしてほしい。特に高齢者は切実に願っている。         | 同様の意見は電話やメールでも多く寄せられている。本日の説明会でも多くの意見をいただいているため、議事録に残し、市の上層部へも報告する。                                                                                                                                                                                |
|                                                          | ⑤     | 説明会が夜間中心だが、高齢者は夜に出歩くのが難しく、若い世代は仕事で来られない。もっと多くの人に参加できる時間帯も設けてほしい。                              | 12月20日（日）の午前中に市役所で説明会を予定している。                                                                                                                                                                                                                      |
|                                                          | ⑥     | ごみ袋に広告を載せていると思うが、その収入はどの程度あるのか。                                                               | 来年度までは大きいサイズの袋のみ。順次、中・小サイズにも広告枠を設ける予定。現在は最大16枠、1枠5万円で募集している。全て埋まれば年間80万円程度の市の収入となる。                                                                                                                                                                |